

試合 番号	41	男子 []
----------	----	-----------

平成28年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯 第67回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書

競技日	8月5日 (金)	会場	キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター(Aコート)		
種別	高校	性別	男子	回戦	4回戦
Aチーム名			Bチーム名		
県立岩国工業高校 (山口県)			瓊浦高校 (長崎県)		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
28	13	前半	7	17	
	15	後半	10		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評			記載者氏名	小松 聡	
<p>男子準々決勝第一試合は、地元岩国工と長崎県代表瓊浦の対戦。岩国工のスローオフで試合開始。岩国工は1分半に尾川のサイドシュートで先制すると、藤川の速攻などで4点先取。瓊浦はチームタイムアウトを取り、山口のポストシュートで反撃開始。GK原口の好セーブもあり、1点差まで詰め寄る。岩国工は攻守の要助安の負傷退場による苦しい時間を耐えきると、18分半から速攻やキャプテン栗栖のカットインなどで6連続得点。試合の主導権を握る。瓊浦は流れを引き戻すべく27分半にダブルスカイを成功させるが、13対7の岩国工6点リードで前半を終了。後半も徳田のミドルシュートなど岩国工ペースで試合は進む。瓊浦は2度チームタイムアウトを取り、流れを変えようとする。15分岩国工が退場者を出すと、そこから瓊浦はマンツーマンディフェンスをしかけ打開を図るが、岩国工の勢いは止まらず、28対17で岩国工が準決勝進出を決めた。</p>					

送信日時	月 日 () :	送信者氏名
------	-----------	-------

Japan
Handball
Association



社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会

男子
 女子

試合
番号 **男41**

年月日 2016 年 8 月 5 日 (金)
 大会名 高松宮記念杯第67回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

公 式 記 録 用 紙

A		県立岩国工業高校(山口県)						瓊浦高校(長崎県)						B			
都道府県		山口県		市町村		周南市		会場		キリンビレッジ周南総合スポーツセンター				回戦		4回戦	
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mポ- イント	A	B			
7m得点/総数	A	1/1	チームタイムアウト			チームタイムアウト			B	0/1	7m得点/総数						
	1	29:04	2	3	1	2	3	04:39	05:19	10:32							

No.	岩国工業(山口県)	G	W	2'	2'	D	DR	No.	瓊浦(長崎県)	G	W	2'	2'	D	DR
1	田中 夏輝							1	原口 宙輝						
2	助安 大成	3	1					2	中島 功陽	2					
3	徳田 廉之介	5		1				3	行竹 智弥	1					
4	藤田 利槻							4	小武 蒼太	3					
5	松ノ木 透流	3						5 c	林田 大史	2	1				
6	清水 海宏							6	野田 惇	1					
7 c	栗栖 昇己	7						7	山口 広輝	4					
8	藤川 翔大	7						10	末岡 拓美	1	1				
9	牧野 溪一郎	1						11	小川 勇武貴						
10	尾川 昭	2						12	横山 悟大						
11	森山 修平							15	川添 堅斗	2					
12	藤重 遼也							18	尾崎 聖						
13	村岡 拓磨		1					20	太田黒 翔馬	1	1				
14	梅森 大樹							24	小林 亮						
監督A	倉谷 康彦							監督A	末岡 政広						
役員B	田中 雄							役員B	川口 健太						
役員C	椿 知博							役員C	崎村 凌						
役員D								役員D							

A	チーム役員A署名	B
---	----------	---

特記事項
 前半、岩国工業2番が流血によりユニホームに血が付着したため、15分7秒より15番のユニホームを着用して出場。
 ただし、スコアは2番で記載している。

レフェリー	北山 カ也	貝田 良寛		
T D	赤地 典高	小橋 太		
J H A オフィシャル	北中 弘規			